第 39 講
19 世紀アメリカ合衆国史

合衆国最初の憲法である連合規約は 1781 年に批准されたが **13 邦の連合であって各邦には完全主権があったのでアメリカはいまだ国家連合的性格**であった。1781 ～ 88 年にかけてが連合の時代で，戦後の財政困難と経済困難，農民暴動などで憲法制定，中央政府樹立（じゅりつ）の必要が喚起（かんき）した。しかし新たに合衆国憲法を制定し連邦政府を創設することは各独立共和国から主権を奪うことを意味した。つまりイギリスから独立した直後の新たな従属を意味したのだ。だから新生アメリカ合衆国は (1)〔　　〕と (2)〔　　〕（州権）派に分かれていくことになる。

合衆国憲法は (3)〔　　〕年に制定され，正式に U・S・A（合衆国）が成立した。この憲法は世界最初の近代的 (4)〔　　〕憲法であり，(5)〔　　〕分立，人民主権《(6)〔　　〕，(7)〔　　〕は人民には含まれない》，連邦主義で連邦政府と州政府の二本立てだった。アメリカ連邦議会は各州２名の議員からなり上院下院の二院制だった。

(8)〔　　〕年には (9)〔　　〕が初代大統領に当選，(10)〔　　〕年には (11)〔　　〕河畔の (12)〔　　〕（ワシントン特別区）が首都に，２代目の (13)〔　　〕にかけての時代には (14)〔　　〕が代表の (15)〔　　〕主義と (16)〔　　〕が代表の (17)〔　　〕主義の併用の時代であった。“1800 年の革命”で (18)〔　　〕党の (19)〔　　〕が第３代大統領に，彼は“アメリカ民主主義の父”と言われる。1800 年にナポレオンがスペインから買収（ばいしゅう）した (20)〔　　〕川以西の (21)〔　　〕を (22)〔　　〕年にフランスより買収した。また，英仏のナポレオン戦争に中立であったことがイギリスを圧迫したが，これが第４代大統領の (23)〔　　〕ときの 1812 ～ 14 年の (24)〔　　〕戦争の遠因（えんいん）となる。

国内では民主化を推進し，信仰の自由，基本的人権の尊重，西部開拓，奴隷貿易の禁止などを推進した。米英戦争でイギリスからの経済的解放が実現，産業革命の発端（ほったん）となる。

解答

（1）連邦派　（2）反連邦　（3）1787　（4）成文　（5）三権　（6）黒人
（7）インディアン　（8）1789　（9）ワシントン　（10）1800　（11）ポトマック
（12）ワシントン D.C.　（13）アダムズ　（14）ハミルトン　（15）連邦
（16）ジェファソン　（17）反連邦＝州権　（18）リパブリカン　（19）ジェファソン
（20）ミシシッピ　（21）ルイジアナ　（22）1803　（23）マディソン　（24）米英

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第５代の (25)〔　　〕の (26)〔　　〕年に (27)〔　　〕より (28)〔　　〕を買収，(29)〔　　〕年には (30)〔　　〕（教書）を出す。内容は (31)〔　　〕。モンロー主義は 20 世紀にかけての，ヨーロッパにおける戦争への不干渉政策や，ヴェルサイユ条約を批准せず，国際連盟（ウィルソン提唱）にも加盟しないという外交政策の基調となった。この宣言の根底には，北太平洋における (32)〔　　〕の脅威とオーストリアの (33)〔　　〕の (34)〔　　〕への介入の脅威がある。

(35)〔　　〕年の (36)〔　　〕では，(37)〔　　〕で奴隷州，自由州が区分された。

【ジャクソンの時代】第７代の (38)〔　　〕は初の西部出身の大統領でその時代は (39)〔　　〕とよばれる民主主義推進の時代。1830 年には (40)〔　　〕でミシシッピ以西に強制移住させた。追放された先住民に与えられたミシシッピ川以西の荒地を (41)〔　　〕という。チェロキー族が西へ移動した経路を「(42)〔　　〕」という。また，大統領選挙戦で勝った党派のものに連邦政府の官職を与え，官職の交代を行うという慣行が生まれた。これを (43)〔　　〕（猟官制度，党人任用法）という。このころ，アメリカをつぶさに観察し『**アメリカの民主政治**』を著したのが，アメリカ史研究における重要人物であるフランスの外交官の (44)〔　　〕だ。

このジャクソンが，現在の (45)〔　　〕党につながり，反ジャクソン派が 1834 年に (46)〔　　〕党を結成のちの 1854 年の (47)〔　　〕党へとつながっていく。

【太平洋へ】1840 年代には (48)〔　　〕（明白な天命，膨張の天命）とよばれる領土拡大がおこる。フロンティア＝スピリット（開拓者精神）による西部開拓だ。

(49)〔　　〕年には**ポーク大統領**のとき (50)〔　　〕を併合，1846 年の (51)〔　　〕協定でカナダをイギリスと国境調整（**北緯 49 度**）。1846 ～ 48 年の (52)〔　　〕（アメリカ＝メキシコ）戦争で (53)〔　　〕とニューメキシコを獲得。とくに (54)〔　　〕年に**カリフォルニアで金鉱が発見された**ことがゴールドラッシュをもたらし Forty-niners（49 年組）が登場。(55)〔　　〕年には (56)〔　　〕を (57)〔　　〕から購入した。ちなみに同年カナダは英連邦の自治領になる。

解答

(25) モンロー　(26) 1819　(27) スペイン　(28) フロリダ　(29) 1823
(30) モンロー教書　(31) 新旧両大陸の相互不干渉　(32) ロシア　(33) メッテルニヒ
(34) ラテンアメリカ　(35) 1820　(36) ミズーリ協定　(37) 北緯 36 度 30 分
(38) ジャクソン　(39) ジャクソニアン＝デモクラシー　(40) インディアン強制移住法
(41) 保留地　(42) 涙の道　(43) スポイルズ＝システム　(44) トクヴィル　(45) 民主
(46) ホイッグ　(47) 共和　(48) マニフェスト＝デスティニー　(49) 1845
(50) テキサス　(51) オレゴン　(52) 米墨　(53) カリフォルニア　(54) 1848
(55) 1867　(56) アラスカ　(57) ロシア

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【南北戦争とその後】植民地建設当初から南北の生活様式・産業の違いが見られたが，1820 年代から対立が表面化した。北部は，産業は (58)〔　　〕で貿易政策は (59)〔　　〕，奴隷制には (60)〔　　〕で政治は (61)〔　　〕主義。政党は後に (62)〔　　〕党。南部は, 産業は (63)〔　　〕で貿易政策は (64)〔　　〕主義，奴隷制には (65)〔　　〕で政治は (66)〔　　〕主義。政党は (67)〔　　〕党。工業生産は北部が 81％だった。

奴隷問題の表面化について。(68)〔　　〕年の (69)〔　　〕で (70)〔　　〕が奴隷州，(71)〔　　〕州が自由州として連邦に加盟。31 年にはギャリソンが『解放者』を発刊。“1850 年の妥協”でカリフォルニアが自由州に。(72)〔　　〕が『(73)〔　　〕』を発表し世論が高まる。1847 年には奴隷解放者協会により (74)〔　　〕がアフリカ穀物海岸に建国される。首都はモンローにちなんで (75)〔　　〕。

(76)〔　　〕年の民主党ピアーズ政権時の (77)〔　　〕がミズーリ協定を破棄し (78)〔　　〕内容だったので, これを政争の具として対決するため連邦派が (79)〔　　〕を結党し同法に反対した。**北部産業資本家が奴隷反対論者と提携して保護関税政策に転換**しようとしたのだ。

【リンカン】(80)〔　　〕年に (81)〔　　〕党の (82)〔　　〕が第 16 代大統領に当選すると，南部 11 州は (83)〔　　〕を大統領に (84)〔　　〕を首都として (85)〔　　〕を設立，南北戦争に突入。はじめは北軍不利であったがグラント将軍指揮後有利に，(86)〔　　〕年の (87)〔　　〕（定住し開墾した者に無償で土地を与える制度）が出ると (88)〔　　〕が北部支持にまわる。

南北戦争の (89)〔　　〕年にリンカンによる (90)〔　　〕,「人民の人民による人民のための政治」という (91)〔　　〕演説。リッチモンド陥落を経て北部の勝利で終結した。その 5 日後にリンカンは南部支持の俳優ブースにより暗殺された。19 世紀最大の南北戦争では初めて (92)〔　　〕が使用され，また病死者が戦死者の二倍を数えた。

解答

（58）商工業　（59）保護関税　（60）反対　（61）連邦　（62）共和
（63）プランテーション　（64）自由貿易　（65）賛成　（66）反連邦＝州権　（67）民主
（68）1820　（69）ミズーリ協定　（70）ミズーリ　（71）メイン　（72）ストウ夫人
（73）アンクル＝トムの小屋　（74）リベリア共和国　（75）モンロビア　（76）1854
（77）カンザス＝ネブラスカ法
（78）自由州か奴隷州かの決定が今後，住民投票によって決められる　（79）共和党
（80）1860　（81）共和　（82）リンカン　（83）ジェファソン＝デヴィス
（84）リッチモンド　（85）アメリカ連合国　（86）1862　（87）ホームステッド法
（88）西部　（89）1863　（90）奴隷解放宣言　（91）ゲティスバーグ
（92）ライフル銃

この戦争の結果として，政治上，連邦の統一が支持された。奴隷は形式的に解放されたが黒人の差別待遇は事実上残存した。1877年を境に戦後復興を監視（かんし）してきた北部勢力が南部から撤退すると南部は黒人に抑圧的な社会制度を復活させる。その一例が19世紀末から20世紀半ばまで（1964年の公民権法成立まで）南部で続いた黒人隔離（かくり）政策（学校・鉄道・公衆トイレなど）が(93)〔　　〕だ。

【第一次世界大戦まで】1867年の(94)〔　　〕で南部は軍政下に置かれ，黒人選挙権を規定した州憲法と州政府の設立が規定された。1865年結成の結社(95)〔　　〕（(96)〔　　〕）が白人優越主義と南部白人の団結を主張した。

北部資本が南部の経済を支配し(97)〔　　〕（分益小作人（ぶんえきこさくにん））制度で，地主が土地を細分化し，土地・住居・農具などを彼らに貸与，収穫の二分の一から三分の一を徴収（ちょうしゅう）した。小作人には黒人が多かった。

移民の増加にともない(98)〔　　〕年には(99)〔　　〕が完成，国内は統一市場となり産業革命がピークに。南北戦争終結から1873年の恐慌にいたる時期を「(100)〔　　〕」（マーク＝トウェインの造語（ぞうご））という。自由競争が激化した時代である。労働運動が展開し(101)〔　　〕年(102)〔　　〕が主導の(103)〔　　〕（(104)〔　　〕）ができたが共産主義ではなくて熟練労働者主体の穏健路線であった。ちなみに1905年にシカゴで不熟練工（ふじゅくれんこう）を組織したのが(105)〔　　〕（(106)〔　　〕）。

独占資本も形成され石油の(107)〔　　〕，鉄鋼の(108)〔　　〕，金融の(109)〔　　〕など特にトラストが形成，1890年にはそれに対して(110)〔　　〕法が制定された。コカコーラは1886年にジョージア州アトランタで誕生した。1892年には(111)〔　　〕が独占資本の利益を擁護する共和・民主両党に対抗して中西部・南部農民により結成されたが，民主党に吸収された。

フランス革命の百周年に（実際には1886年）フランスから寄贈（きぞう）されたのが，ニューヨーク，ハドソン川の「自由の女神」で左手には学問の象徴（しょうちょう），右手には啓蒙（enlightenment）の明かり。ジャーナリストのピュリッツァーが移民に募金（ぼきん）を呼びかけた結果できたのだ。

解答

(93) ジムクロウ制度　(94) 再建法　(95) K・K・K　(96) クー＝クラックス＝クラン
(97) シェアクロッパー　(98) 1869　(99) 大陸横断鉄道　(100) 金ぴか時代
(101) 1886　(102) サミュエル＝ゴンパーズ　(103) AFL　(104) アメリカ労働総同盟
(105) IWW　(106) 世界産業労働者同盟　(107) ロックフェラー家　(108) カーネギー家
(109) モルガン家　(110) シャーマン反トラスト　(111) 人民党

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【アメリカ帝国主義】外交では南北戦争が終了した1865年には，フランスの(112)〔　　〕の(113)〔　　〕に抗議，(114)〔　　〕年にはロシアからアラスカを買収，1889年にはワシントンで(115)〔　　〕会議を開催して主導権を握る。**1890年にフロンティアが消滅**したことや経済不況で海外市場拡大の重要性が増したことが帝国主義的政策を助長した。

【共和党マッキンリー】しかし合衆国は米西戦争までは海外領土の拡大には消極的だった。(116)〔　　〕の(117)〔　　〕大統領は(118)〔　　〕海政策を展開。(119)〔　　〕年(120)〔　　〕の(121)〔　　〕の独立運動をスペインが残虐(ざんぎゃく)に鎮圧したことのアメリカのマスコミの報道合戦の結果，合衆国のキューバでの企業権益の擁護のために，スペインによる「メーン号事件」を口実に(122)〔　　〕戦争が開戦。フィリピンでも開戦し(123)〔　　〕でアメリカの勝利で終了した。キューバはスペインから独立。アメリカは(124)〔　　〕，(125)〔　　〕，(126)〔　　〕を獲得，また(127)〔　　〕を併合した。合衆国のフィリピン併合の際，スペインから独立宣言をしてアメリカに期待していた(128)〔　　〕の反抗に煩わされたので中国進出には遅れをとり，国務長官(129)〔　　〕が1899年(130)〔　　〕，(131)〔　　〕，1900年中国の(132)〔　　〕宣言を出す。キューバには1901年に「(133)〔　　〕」を押し付けて事実上，保護国化した。

【カナダ通史】４～５万前にベーリング海峡を渡ったのがカナダの先住民であるが，15世紀には北米大陸の人口115万人のうちの五分の一がカナダに住んだ。(134)〔　　〕である。

ノルマン人の(135)〔　　〕が1002年にグリーンランドから渡ってきたがやがて消滅した。

大航海時代の1497年にはイタリア人の(136)〔　　〕がニューファンドランド付近を探検した。

1534年にはフランスのバロワ朝のフランソワ１世に派遣された(137)〔　　〕が３回(138)〔　　〕川を探検した。1608年にはブルボン朝のアンリ４世のときに(139)〔　　〕が(140)〔　　〕を建設した。1627年にはルイ13世の宰相(141)〔　　〕が(142)〔　　〕貿易を目的としてヌーヴェル＝フランス会社を設立，プロテスタントを排除しカトリック化を徹底した。1663年にはルイ14世のとき王領植民地となった。1682年には(143)〔　　〕が(144)〔　　〕川をくだってメキシコ湾へ。ニューオーリンズはニューオルレアンのこと。

解答

(112) ナポレオン３世　(113) メキシコ介入(かいにゅう)　(114) 1867　(115) パン＝アメリカ
(116) 共和党　(117) マッキンリー　(118) カリブ　(119) 1898　(120) キューバ
(121) ホセ＝マルティ　(122) 米西　(123) パリ条約　(124) グアム島
(125) フィリピン　(126) プエルト＝リコ　(127) ハワイ　(128) アギナルド
(129) ジョン＝ヘイ　(130) 門戸開放　(131) 機会均等　(132) 領土保全
(133) プラット修正　(134) イヌイット　(135) レイフ＝エリクソン
(136) カボット父子　(137) カルティエ　(138) セントローレンス
(139) シャンプラン　(140) ケベック　(141) リシュリュー　(142) 毛皮
(143) ラサール　(144) ミシシッピ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1689 年に (145)〔　　〕戦争から英仏植民地戦争が開始，(146)〔　　〕戦争＝スペイン継承戦争の (147)〔　　〕条約（1713）でフランスは (148)〔　　〕(149)〔　　〕(150)〔　　〕をイギリスに割譲した。(151)〔　　〕年の (152)〔　　〕戦争の (153)〔　　〕条約で (154)〔　　〕ともにカナダは仏から英に割譲された。

1774 年には英本国は (155)〔　　〕でカトリックの信仰を公認し，フランス民法典を尊重し，フランス系カナダ人６～７万が 13 植民地の独立抗争に加わるのを阻止した。1783 年のアメリカ独立に際しては５万人の国王派イギリス系住民がカナダに移住した。

1812 ～ 14 年の米英戦争ではイギリス側で参戦しアメリカ合衆国の領土的野心を阻止した。1818 年の領土協定で北緯 (156)〔　　〕度線を境界とし，ロッキー山脈以東の (157)〔　　〕を米英共同管理としたのち (158)〔　　〕年に分割した。

(159)〔　　〕年にカナダ連邦自治領となる。独自の責任政府を持つが外交権はなかった。ニューファンドランドは 1907 年に自治領となるがカナダの１州になるのは 1949 年である。1926 年の (160)〔　　〕で本国と自治領が対等になり共通の王冠への忠誠を誓う関係になり，(161)〔　　〕年の (162)〔　　〕で自治領が完全な立法権のある (163)〔　　〕が成立した。(164)〔　　〕年にはカナダで (165)〔　　〕英連邦経済会議が開かれスターリング＝ブロックが形成された。

戦後は (166)〔　　〕の分離独立問題（同州の独立は 1980・95 年の住民投票でいずれも小差で否決）と先住民イヌイットの自治の問題があったが，後者に関しては 1999 年に自治がはじまった。

1992 年には (167)〔　　〕に加盟した。

解答

(145) ウィリアム　(146) アン女王　(147) ユトレヒト　(148) ニューファンドランド
(149) アカディア　(150) ハドソン湾地方　(151) 1763　(152) フレンチインディアン
(153) パリ　(154) ミシシッピ川以東のルイジアナ　(155) ケベック法　(156) 49
(157) オレゴン　(158) 1846　(159) 1867　(160) イギリス帝国会議　(161) 1931
(162) ウエストミンスター憲章　(163) イギリス連邦　(164) 1932　(165) オタワ
(166) ケベック　(167) 北米自由貿易協定＝ NAFTA

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 39 講　テスト

1　『インディアスの破壊についての簡潔な報告』の著者は。

①　ドス＝サントス

②　ロベルト＝カルロス

③　ラス＝カサス

④　ダニエウ＝アウヴェス

2　ペリーが浦賀に来航したときのアメリカ合衆国大統領は。

①　フィルモア

②　ポーク

③　リンカン

④　モンロー

3　リリウオカラニはどこの王であったか。

①　プエルト＝リコ

②　キューバ

③　フィリピン

④　ハワイ

4　以下の事象を古い順に並べかえた場合に３番目にくるのは。

①　シャーマン反トラスト法

②　ホームステッド法

③　カンザス・ネブラスカ法

④　印紙法

5　アメリカ合衆国に編入された順に並べかえた場合に３番目にくるのは。

①　フロリダ

②　カリフォルニア

③　テキサス

④　ミシシッピ川以西のルイジアナ

第 39 講　テスト解答

1　③　　2　①　　3　④　　4　②　　5　③

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。